

教育目標

基本的方向

基本施策

施策

課題

成果

【人づくりの将来像】
健康・自立・貢献
まなびを通じ実践する人づくり

I 明日を担う子どもたちの生きる力をはぐくむ

「いのち」を大切に、健やかな体と心を持つ人をはぐくむ

「まなび」を通して、自立する人をはぐくむ

広い「かかわり」の中で、郷土を愛し、公益の心をもって社会に貢献する人をはぐくむ

II 世代を超えてまなびあう

III 生涯スポーツで明るく健やかに生きる

IV 歴史にはぐくまれた芸術・文化を活かす

1. 「いのち」の教育の推進

- (1)「いのち」の教育の推進
- (2)防災教育の推進
- (3)安全教育、安全対策の推進

- ①教科指導への防災要素の取り込み
- ②交通事故予防に必要な、子どもの主体的判断力の育成

- ①「いのち」を大切にする学校づくりの取り組み
- ②子どもの命を守る安全教育推進会議におけるアドバイザーからの専門的な助言
- ③学校防災マニュアルの整備
- ④スクールガードリーダーの活動

2. 確かな学力の向上

- (1)学力向上対策の充実
- (2)時代に対応した教育の推進
- (3)読書活動の推進
- (4)特別な教育ニーズへの支援
- (5)幼保、小、中、高の連携(国際理解教育、情報教育、科学・ものづくり教育)

- ①小学校で2020年度、中学校で2021年度に全面实施される学習指導要領改訂への適切な対応
- ②教育支援員同士の情報共有する機会の充実
- ③小中一貫教育に向けた小中学校の教師同士の情報共有
- ④ALTの効果的な活用

- ①NRT(標準学力検査)とQ-Uアンケートの活用による学力向上
- ②単元研究委嘱と先進校授業視察の成果による教職員の指導力向上
- ③教育支援員の配置による授業、学校生活の安定化
- ④「はばたき」事業による英語学習への興味・関心や国際感覚の向上

3. 豊かな心と健やかな体の育成

- (1)生徒指導等の充実
- (2)いじめ防止に向けた取組みの推進
- (3)道徳教育の充実
- (4)体験活動、交流活動の推進
- (5)ふるさと教育の推進
- (6)相談支援体制の充実
- (7)基礎的運動能力の向上
- (8)健康教育の推進
- (9)食育の推進
- (10)幼児教育の振興

- ①子どもの自尊感情や自己肯定感の高揚
- ②ふるさと教育の推進に資する学校向け事業・講師の充実
- ③小学校に対応するスクールカウンセラーの不足
- ④ドラッグ、アレルギー、生活リズムなど疾病や健康に関する指導

- ①各校の生徒・生活指導担当者による情報交換会の開催による問題行動の未然防止
- ②いじめ防止の「対策連絡協議会」「対応委員会」の設置による、実際に対応できる体制づくり
- ③少年の翼事業による異なった地域の文化とのふれあいや故郷酒田の良さの見直し
- ④「考え、議論する道徳の授業づくり」の推進
- ⑤栄養教諭等による食と健康についての栄養巡回指導

4. 家庭・学校・地域との連携

- (1)青少年の健全育成
- (2)家庭教育の支援
- (3)地域教育力の向上
- (4)地域産業界、高等教育機関との連携
- (5)青少年指導活動の推進

- ①地域の教育に地域全体で取り組む、市全体の方向性の整理
- ②キャリア教育充実のための地域や産業界との連携

- ①少年団リーダー研修会の実施による地域リーダーの育成
- ②カモンくん子どもニュースへの家庭教育コラム掲載による、気付きの提供
- ③指導委員の協力による、市全域での街頭指導の通年実施

5. 教育環境の整備

- (1)学校施設の整備
- (2)学校規模の適正化の推進
- (3)通学の安全確保
- (4)学習バスの運行
- (5)学校ICT環境の整備充実
- (6)教育の機会均等
- (7)私立学校等の振興

- ①全学校に施工するトイレ改修工事等の期間(年数)の短縮
- ②タブレット端末導入に向けた環境整備に必要な情報収集の遅れ
- ③学習バスを利用する際の、児童・生徒の乗車マナーや交通安全意識の向上

- ①新システムの安全安心メール導入による、緊急危険情報の短時間での伝達
- ②小・中学校の校務用パソコンの更新が完了したことによる小中学校の校務処理の効率向上

6. 信頼される学校、開かれた学校づくりの推進

- (1)明るく楽しい元気な学校づくりの推進
- (2)学校運営の公開と学校評価の推進
- (3)教職員研修等の充実
- (4)体罰根絶に向けた取組みの推進
- (5)学校施設の地域開放の推進

- ①学校運営への保護者や地域住民の参画の推進
- ②役割が増大している多忙な教師への研修の機会の不足

- ①「体罰等の根絶と児童生徒理解に基づく指導のガイドライン」に基づく指導の実施
- ②学校開放の制度の地域への浸透

7. 生涯学習の充実

- (1)生涯学習推進体制の整備
- (2)生涯学習社会の基礎づくり
- (3)生涯学習機会の提供
- (4)地域活動の活性化

- ①市民芸術祭等に参加する団体の高齢化、新規加入者の減少
- ②地域住民が活躍する機会を創出するための人材の把握・発掘とその情報共有

- ①各種講座の実施やカモンくんニュースの発行による、市民に対する学習機会や情報の提供
- ②参加しやすい時間などに配慮した講座の設定による、各年代への切れ目のない学びの提供

8. 図書館活動の充実

- (1)図書館機能の充実
- (2)光丘文庫の保全と活用
- (3)子どもの読書活動の推進(再掲)

- ①図書館の利用者数の横ばい又は微減傾向の改善
- ②駅前におけるライブラリーセンターの利活用の検討

- ①「光丘文庫デジタルアーカイブ」の立ち上げによる、わかりやすい文庫所蔵資料の紹介
- ②「土曜おはなし会」実施による、児童図書の利用増の促進
- ③ブックスタート事業による、乳児への読み聞かせの有効性の周知

9. スポーツ・レクリエーションの推進

- (1)子どもの基礎的運動能力の向上(再掲)
- (2)生涯スポーツの推進
- (3)競技スポーツの振興
- (4)スポーツ施設の整備充実

- ①子どもたちの運動を「する」「しない」の二極化
- ②年齢に応じて運動に取り組める環境の不足

- ①各スポーツ団体や体育協会加盟団体等との連携による、トップアスリートと指導者の育成・強化
- ②公共施設等総合管理計画の方針に基づく施設の環境整備

10. 芸術文化活動の推進

- (1)芸術文化の振興
- (2)市民の鑑賞機会の充実
- (3)青少年の芸術文化活動の充実

- ①少子高齢化、価値観の多様化などによる文化施設の顧客の減少

- ①加盟団体以外の市民も参加する、質の高い市民芸術祭の実施
- ②酒田希望ホール音楽祭、希望ホール自主事業(ワークショップ)等による一流の文化芸術に触れる機会の提供

11. 歴史・文化遺産の保存と活用

- (1)文化財等の保存と活用
- (2)地域における民俗文化財の保存と活用
- (3)地域資料の収集と保存

- ①少子高齢化による無形民俗文化財の後継者不足
- ②山居倉庫の史跡指定による活用

- ①平成29年4月の文化庁による「北前船寄港地・船主集落」の日本遺産への認定

12. 教育行政の推進

- (1)広報広聴活動の充実
- (2)効率的な事業執行
- (3)教育施策の点検評価

- ①教育委員会定例会等の各種会議の傍聴者数の増加

- ①教育委員会単独の広報紙の発行
- ②点検評価の毎年度実施による施策への反映